





嬬恋村の概要

- 嬬恋村は群馬県の西北部に位置し、東は長野原町・草津町に、 西・南・北の三方は長野県に接している。
- 村の東部を除く外周には、浅間山・湯の丸・吾妻山(四阿山)・ 根山などの標高2,000m級の山々が連なり、日本の大分水嶺を なしている。
- 村の中央部を西から東に吾妻川が流れ、集落の大部分はこの流域に散在。
- 地質は火山灰土の腐食土壌が多く、高原野菜の適地となっている。
- 日本武尊(やまとたけるのみこと)の「吾嬬者耶(あづまはや)」(あ あ、わが妻よ、恋しい)と嘆いたという故事にちなんで嬬恋村と名 付けられた。
- 人口10,464人(平成23年1月1日現在)

組織及び地区の概要

集 落 名:吾妻郡嬬恋村大字田代

組織構成:179名(うち農家166名)

(田代自治会、嬬恋土地改良区田代支部、

大地の会、生産流通協議会花の会、

老人会、田代婦人会 等)

協定面積: 278. Oha (うち畑278. Oha)

取り組みの経過

- 農業施設や地域資源の管理が一部の担い手農家に集中している状態であり、一部施設の管理が行き届かない状況にある。農地、農業用資源の荒廃は土壌流出の要因であり、下流施設に被害を及ぼすことも懸念されることから、地域一帯となった保全管理が必要。
- 自治会で行っていた活動に、『農地・水・環境保全向上対策』制度をプラスし、施設補修・長寿命化、そして地域の一体化・活性化を図る。











今後の目標

- ・地域内資源を整備し、また有効に活用したいという具体的な意見もあり、この事業により実施していきたい。
- ・担い手を育成するため、小学校などと連携した農業体験や環境保全活動を継続し、 これらを通して地域の子供達に農業や環境の大切さと親しむ心を育てていきたい。

